

# 帝産Lady

バスガイドが作る 帝産ニュース

TEISAN BUS NEWS

vol. 131

2023.APR

## 2023年度 入社式開催



4月3日、桜が咲き誇る春の京都で「2023年度帝産観光バス入社式」を開催しました。22名の新入社員が辞令交付を受け、新たに当社の仲間としてスタートしました。

市川社長からは「皆様ご入社おめでとうございます。コロナ禍による失われた3年間には会社としても非常に厳しい状況でしたが、当社はこれまでも様々な困難を乗り越えて今年で77周年を迎え、安全な輸送機関としての社会的使命を果たしてきました。他社には負けない強みは全支店「オール帝産」としてONE TEAMとなって仕事ができることです。研修を終えたら皆さんも一緒に未来に向かって羽ばたいていきましょう」と新入社員へ歓迎の

言葉が贈られました。

当日は辞令交付や新入社員の代表決意表明、ガイド教育係からの激励の言葉が贈られ、後半には毎年恒例のガイドプロジェクトによる歓迎イベントが開催されました。ゲームを通じて互いに親交を深めたり、来冬より着用開始となる新制服のお披露目もあったりと、緊張した様子が見られた午前中からは一転して大いに盛り上がりました。

その後は霊山観音へ移動し御祈祷と写真撮影をして入社式は無事終了しました。新たな仲間と共にスタートする帝産観光バスをこれからも宜しくお願い致します。

### 1月催行のJR東海ツアーズ×帝産観光バスのコラボツアーが雑誌に掲載されました!

今年1月にJR東海ツアーズ様とのコラボ企画として開催した「発車、オーライ! 観光バスの「裏側」まるごとみせます」のツアー内容がバス総合情報誌「バスマガジン」118号に掲載されました。当日の様子をたくさんの写真と併せて4ページに渡り詳しくご紹介いただいておりますので、是非お手にとってご覧ください。「バスマガジン」は全国の大型書店ほか、Amazonによる通信販売でも購入可能です!

**超BUS TOPIC**

サプライズ車両に一同驚愕!? 帝産観光バスとい

えはほとんど三菱ふそう車だが...

**MU登場!!**

その名は【発車、オーライ! 観光バスの「裏側」

まるごと見せます!

**超BUS TOPIC**

JR東海「推し旅」の帝産観光バスをまるごと体験する超強力な(?)バスター!

## 安全のミカタ

### 東京支店 池田浩運転士定年式

2月13日、東京支店池田浩運転士の定年式を行いました。2008年の入社以来、勤続期間は14年11ヶ月となり2013年8月には30万キロの連続無事故記録を達成しました。会社より贈られた花束と記念品を受け取った池田運転士は「いつかは定年になると分かっていたが、ついにこの日がやってきたな、という感じです。30万キロ達成の後、50万キロを目指して頑張っていました。残念ながら48万キロで途切れてしまったことが悔やまれます。しかし、従業員を大切にしてもらえ会社だからこそ皆の励ましや支えのおかげで、ここまで頑張ることができました。これからも安全運転第一に、お客様が楽しく過ごして頂けるよう努めてまいります。」と話されました。今後は雇用延長制度により契約運転士として引き続き安全運行に努めて頂きたいと思っております。

### 今枝 愛実 (奈良支店)

今回は私の大好きな、もはやアナザースカイ (!?) の明日香村と安倍文殊院さんへ。大きなもんじゅさんと、美味しいイチゴに癒されました。

---

### 編集後記

後藤 琳 (奈良支店)

お天気の良い中で、大きな文殊菩薩を見て、ウサギの花壇、明日香村の日本らしい春の景色に癒されました。来られた際には、明日香をのんびり散歩しつつ、あすカルビーも楽しんでください!

発行・編集：帝産観光バス株式会社  
〒140-0002 東京都品川区東品川 4-10-27  
TEL: 03-5460-1201 編集責任者：大場 三喜男

## information

### 特別・乗合事業部始動開始

新年度を迎えた4月1日に合わせて、昨年立ち上げた特別・乗合事業部の本格運用を開始しました。2021年冬に事業許可を取得した乗合事業をより円滑に進めるべく新設したもので、一足早く2月1日より弊社大阪支店内に設けたオペレーションセンターの運用を開始しています。また新しく3名の社員を配属し、今後は乗合のみならず様々な事業分野における業務を担っていく予定です。新しくスタートした当事業部につきましても、観光バス事業と変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

※掲載している写真は政府指導の感染症対策を行ったうえで撮影時のみマスクを外しています



お店のコンセプトの地産地消とカレー。  
盛り付け方も工夫されていて、とてもオシャレ!

▼店舗情報  
CURRYON(カリオン)  
奈良県万葉文化館1階  
電話番号:090-8933-2417  
営業時間:10:00~17:30(L.O.16:30)

## CURRYON

奈良県明日香村の万葉文化館にあるCURRYON(カリオン)にお邪魔しました!明日香で採れる旬の野菜を用いた地産地消のレストランです。季節やイベントに合わせて内容も変わり、食を通じて明日香の歴史も学ぶことができます。



真っ赤なパスタは明日香の自慢のイチゴをあしらひ、まさに映え♥  
味は食べてびっくり、カルボナーラです!



デザートはイチゴをたくさん使った明日香ルビーパフェ♥  
コーヒーフロートは明日香の史跡、亀石を表しています!

おいしいもの大好き心のバスガイドがお届けする、とっておきのグルメ情報。今回は、こんなお店に行ってみました♪



## ガイド便利 必携小物グッズ

### ミニ裁縫セット

1年目の時、先輩ガイドに「正カバンに入れておくといざという時使えるよ」と教えて頂きました。それから2年程ずっとカバンで眠っていましたが、ある修学旅行でのお仕事の時に、女の子のスカートのボタンが外れてしまいました。その時に、私裁縫セットありますよ!と渡す事ができました。本当にいざという時に役に立ったミニ裁縫セットでした!



## 今月の Instagram Best 3



「いいね!」の数が多かった  
トップ3をご紹介します!

265 いいね! 2月15日

先日、東京支店池田浩運輸士が定年を迎えられ、定年式が行われました。「いつか定年になるとは分かっていたが、ついにこの日がやってきたな、という感じ。30万キロ達成の後、50万キロを目指して頑張っていたが残念ながら48万キロで途切れてしまった事が悔やまれます。これからも安全運転第一に、お客様が楽しく過ごして頂けるよう努めていきたいです」と述べられました。

249 いいね! 2月21日

先日、東京支店・名古屋支店・京都支店でインターンシップを行いました!実際にバスが運行する流れをご見学頂き、運行前点検の様子や点呼の見学をして頂きました。後半にはバスに乗り、バスガイド職希望の方には観光案内の体験をして頂きました。今後も説明会など実施していきますので、是非ご参加ください。

245 いいね! 2月23日

2024年冬服からの着用開始に向けて、2月よりガイドプロジェクトメンバーによる実際の乗務での新制服試着を開始しております!新制服には、従来のピンクも全体に残しつつパンツスタイルも導入していきます。

お仕事の中で出逢った、大切な言葉と風景…。

日々の感動が私たちのパワーになるんです!

## 私が出逢ったヒト言・ヒトこま



### 京都支店ガイド 池堂 初音

#### 出逢ったひとコマ

私が3年生の時に、3泊4日の修学旅行を担当した時の事です。4日間全て行ったことがない場所で、不安と緊張で当日まで眠れない日々が続きました。そんな中、神戸と京都の先生が気にかけて下さったり、周りの先輩ガイドが仕事後残って勉強を教えてくださいました。また、先輩ガイドからは自分が持っていたスケッチブックを印刷して下さって、実車で使えるようにして下さった事を未だに覚えています。たくさんの方に助けられながら行った実車は、それからの私の糧になりました。次は私が後輩に同じように出来るよう、日々成長していきたいです。

## 思い出ファイル

#### プロフィール

- 2019年入社5年生
- 出身地:宮崎県
- 得意なコース:京都市内
- 趣味:カフェ巡り
- バスガイドになったきっかけ?  
小学校の修学旅行のバスガイドさんが印象的だったから。

名の通った観光地から、ちょっと意外な穴場スポットまで、日本各地のオススメの場所を「旅のプロ」であるバスガイドが突撃現地レポート!!  
あなたもきつと行ってみたいくなる全国のスポットを毎号紹介します。



### 今回の訪問地

安倍文殊院  
(奈良県桜井市)



もともとは安倍倉梯麻呂が  
安倍一族の氏寺として建立した「安倍寺」でした

1563年、兵火により安倍寺はほとんどが焼失し、1665年に現在の本堂「文殊堂」が再建されました。



また、陰陽師・  
安倍晴明の出生地  
でもあります

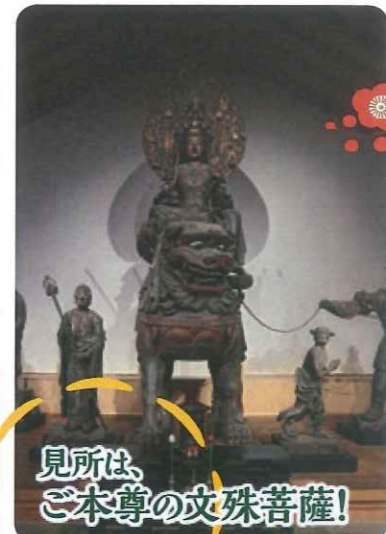
安倍晴明が祀られている「清明堂」は境内の展望台にあり、晴明はこの丘で天文を見てあらゆる予知をしたと言われています。



展望台からは、奈良県の風景とバンジーでできたジャンボ絵馬を見ることが出来ます!毎年11月~翌年の4月頃まで楽しめます。今年が卯年!と言うことで可愛いウサギが2羽描かれていました。



境内一帯は春には桜が咲き誇り、秋になると辺り一面コスモス畑へと姿を変えます。9月中旬~10月下旬までは様々な種類のコスモスでできた「コスモス迷路」を楽しめます。



見所は、  
ご本尊の文殊菩薩!

鎌倉時代のもので、快慶作の国宝!なんと7mもある、日本最大の文殊菩薩像です。「3人寄れば文殊の知恵」と言われるように、知恵の仏様で、合格祈願をする人も多く集まります。



安倍晴明や弁財天、阿倍仲麻呂をお祀りする、池に浮かぶ美しいお堂です。このお堂を7回周回すると、七難を取り除き、室内で福を得られます。室内は霊宝館となっており、陰陽道に関する宝物も安置しています。

## 安倍文殊院

今年の干支の守本尊!

今回の取材裏の様子はこちらQRコードからご覧いただけます!是非ご覧ください!



弘法大師が造られたと言われている「願掛け不動」が祀られていますが、本来は安倍倉梯麻呂の墓と伝えられています。静かな内部に佇む石仏とロウソク揺れる風景が見られ、1300年前を偲ぶことができます。



境内には東古墳・西古墳の二つの古墳がありますが、どちらも飛鳥時代に造られたものです。西古墳は石室内部に入ることも出来ます!石室内部は645年当時のまま保存されており、近代建築を思わせる美しさです。